

NO. 6 事 業 名 森林基幹道開設事業（国補）
箇所・地区名 三 石 山 線

平成20年度 公共事業等再評価調書

1. 再評価調書

(区分) **国補**・県単

事業名	森林基幹道開設事業（国補）			箇所・地区名	三石山線		所在地	南巨摩郡身延町下部 南巨摩郡南部町井出	事業主体	山梨県												
当 初	計画期間 総事業費	S63～H24 11,500百万円	変 更 後	計画期間 総事業費	— 13,700百万円	—	—	⑤再評価時の評価状況〔継続〕 継続して事業を実施し、予定どおり平成24年度の完成を図られたい。 (H15再評価時)														
(1) 事業の概要																						
①事業目的及び効果																						
<p>本路線は身延町から南部町にかけての、富士川左岸の広大な森林を適切に整備・管理することを目的とした森林基幹道である。利用区域内の人工林が6割を占め、本林道が開設されることにより、森林整備の推進並びに木材の効率的な搬出が可能となり、地域林業の振興、森林の持つ公益的機能の高度発揮を図ることができる。</p> <p>また、身延、南部町の山間6集落を連絡することで、山村地域の生活基盤の改善を図ると共に、集落までの町道及び、富士川に並行する県道の災害時の迂回路としての機能を持つ。</p> <p>さらに、沿線には下部温泉や三石山、思親山などの観光地があり、来訪者の増加により観光面での地域の振興に寄与する。</p>																						
②事業概要																						
<p>森林基幹道 計画延長 38,800m 幅員 5.0m</p> <p>利用区域面積 3,710ha 森林資源蓄積量 720,785m³</p>																						
③全体計画																						
<table border="1"> <tr> <th></th><th>平成19年度以前</th><th>平成20年度</th><th>平成21年度以降</th></tr> <tr> <td>延長(m)</td><td>33,997</td><td>850</td><td>3,953</td></tr> <tr> <td>事業費(百万円)</td><td>11,182</td><td>288</td><td>2,230</td></tr> </table>												平成19年度以前	平成20年度	平成21年度以降	延長(m)	33,997	850	3,953	事業費(百万円)	11,182	288	2,230
	平成19年度以前	平成20年度	平成21年度以降																			
延長(m)	33,997	850	3,953																			
事業費(百万円)	11,182	288	2,230																			
④特記事項																						
<p>当林道は、昭和63年度に林道開設事業の事業採択を受け、「山梨県営生活関連林道開設事業実施要綱」に基づき県代行工事により実施中である。また、身延町及び南部町関係者による「三石山線開設促進協議会」から早期完成を要請されている。</p>																						
⑤再評価時の評価状況〔継続〕																						
<p>継続して事業を実施し、予定どおり平成24年度の完成を図られたい。 (H15再評価時)</p>																						
(2) 評価項目 [事業を巡る社会経済情勢等の変化]																						
<p>①地域・住民の意向状況 本林道は連絡線形であり、完成後は林業経営及び山村地域の活性化に重要な役割を果たすものと期待されており、事業の促進要望が寄せられている。 (身延町長、南部町長から文書による意見聴取(H20.5.15))</p> <p>②産業・経済情勢 なし。</p> <p>③国等の方針変更 なし。</p> <p>④上位計画・関連事業計画等の変更 ・山梨県林道網整備計画(平成17年3月) ・富士川中流地域森林計画(平成18～27年度)</p> <p>⑤自然環境条件等の変化 なし。</p> <p>⑥その他 なし。</p>																						
(3) 評価項目 [再評価時点の費用対効果分析]																						
<ul style="list-style-type: none"> 事業採択時計画における事業全体B/C 未算出 再評価時計画における事業全体B/C 未算出 再々評価時計画における事業全体B/C 1.18 再々々評価時計画における事業全体B/C 1.23 <p>22,221,769千円(効果額) ÷ 18,029,411千円(費用計) = 1.23</p> <p>林野公共事業における事前評価マニュアルにより算出。 事業採択基準値1.00以上</p>																						

2. 再評価調書

(4) 評価項目 [事業の進捗状況及び見込み]									⑤今後の事業執行上の問題点 なし。
①計画変更等の概要 施工箇所の地形が急峻で、また地質も脆弱なため、路側構造物及び法面保護工等にかかる事業費がかさみ、コスト縮減にも極力取り組んだが、なおも事業費増となってしまう為、平成14年度に全体事業費の変更を行った。									⑥今後の事業の進捗の見込み 予定どおり平成24年度に完了する見込みである。
②施工済みの事業内容 全体計画のとおり									⑦事業計画の変更の見込み・可能性 なし。
③進捗率 (整備済計 34.847m / 全体 38,800m)									（5）評価項目 [コスト縮減の可能性] 地形に沿った平面・縦断線形をとり、切盛土量の収支均衡、及び法面路側構造物等を縮小する。また急峻な地形においては路肩の縮減を行うなど、総合的なコスト縮減に努める。
④事業の進捗が順調でない理由 なし。									（6）評価項目 [代替案立案の可能性] 事業の目的を達成するためには当路線の開設以外に方策はない。
（7）所管部の今後の方針 (継続)・見直し継続・その他() 事業の進捗率は約90%であり、計画どおりの進捗となっていることから、今後もコスト縮減に努めながら事業を継続する。									

省略

3. 添付資料シート(1)

□現況等写真



計画地遠景



林道沿線の森林施業状況

3. 添付資料シート(2)

□現況等写真



林道沿線の主伐状況



要間伐林の状況

3. 添付資料シート(3)

□現況等写真



林道沿線集落

